

コミュニティ・スクール  
学校だより

# あ い お

山口市立秋穂小学校 令和2年 6月 1日



## 【学校教育目標】

《 自分の良さを発揮しながら、たくましく生き抜くことができる  
ふるさと大好き 秋穂っ子の育成 》

「やさしい心 がんばる力 だいすき秋穂」というキーワード

校長 村田 利樹

学校の再開から1週間。学校に子どもたちの姿がある日常が戻ってきました。

新しい学年の学習に子どもたちも一生懸命に取り組んでいます。

約2か月間の遅れを取り戻すために、さまざまな制約が出てまいります。先日お知らせしましたとおり、夏休みは42日間から16日間に短縮になりました。子どもたちはもちろん、保護者の皆様にとっても、われわれ教職員にとっても例のないこととなります。学習内容の変更や大きな行事の中止、暑さの厳しい中での登下校や授業実施など、解決しなければならない問題は山積していますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

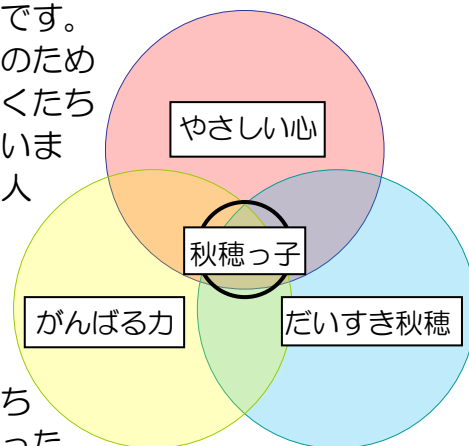


さて、5月もさわやかな天気の日が多くありました。新緑の季節も過ぎ「向夏の候」という時候の挨拶がよく見られるようになりました。じきに梅雨の声も聞こえてくるのでしょうか。

今回は、秋穂小学校の学校教育目標についてお話しします。それは、タイトルにもありますように「自分の良さを発揮しながら、たくましく生き抜くことができる ふるさと大好き 秋穂っ子の育成 ～秋穂に育ち、秋穂の未来に貢献できる人材の基盤を育む～」と定めています。

この学校教育目標は、秋穂小教育の根幹をなすものであり、すべての教育活動はこの目標の具現化のために行われます。秋穂小教育に関わるすべての人にこの学校教育目標を理解していただき、その実現のためのご支援とご協力をお願いする次第です。

子どもたちにも、秋穂小学校でいろいろと学ぶことが、何のために、どうして行われているのか、大人の人とはどんな思いでぼくたちわたしたちに関わっているのか、機会をとらえて理解させていきます。子どもたちなりに理解して取り組むことで、子どもも大人も同じ方向を向いて進むことができます。子どもだけががんばっても、大人だけががんばってもうまくはいかないものです。そこで3年目となるキーワード。



- ◇やさしさや思いやりという誰もがもつ心を自分の良さとして発揮しながら・・・「やさしい心」
- ◇少しのことではへこたれない、たくましく生き抜く力を身に心に・・・「がんばる力」
- ◇豊かな自然と人情で見守ってくれる、ふるさと秋穂の良さを見つけて・・・「だいすき秋穂」

子どもたちがこういった心や力を身につけることができれば、目に見える姿として伝わってくるのではないかと考えています。どこにも誰にも自慢できる秋穂っ子を育てたい、という思いです。

## エアコン設置工事進行中です

3月中旬から始まったエアコン整備事業ですが、7月からの稼働をめざして鋭意進行中です。海外からの資材納入の遅れが懸念されていますが、一日も早い快適な学習環境の整備が期待されます。

